

行 動 規 範

Japan Lifeline CODE OF CONDUCT



行 動 規 範

わたしたちは、日本ライフライン（以下、「JLL」）グループの一員として、「最新最適な医療機器を通じて健康社会の実現に貢献する」という Mission を念頭におき、ステークホルダーの皆さまの「JLLでよかった」の声が聞けるよう、本行動規範に従い行動します。



1. 患者様の「JLL の製品に出会えて、よかった」



2. 医療従事者の皆さまの「JLL が来てくれて、よかった」



3. 取引先の皆さまの「JLL と取引できて、よかった」



4. 地域の皆さまの「JLL がいてくれて、よかった」



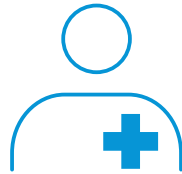
5. 株主の皆さまの「JLL の株主になって、よかった」



6. 私たち従業員が「JLL で働いて、よかった」

患者様の

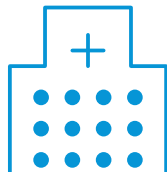
「JLLの製品に出会えて、よかった」



私たちの行動

- ☐ わたしたちは、患者様にとって適切であるか、患者様にとって価値あるものを常に考えながら、医療現場へ最新最適な医療機器を提供します。
- ☐ わたしたちは、患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上を追求します。
- ☐ わたしたちは、常に患者様の安全を第一に考え、製品の品質管理を適切に行います。
- ☐ わたしたちは、プライバシーステートメントに則り、患者様の個人情報を適切に取り扱うとともに厳格に管理します。

医療従事者の皆さまの 「JLLが来てくれて、よかった」



私たちの行動

- ☐ わたしたちは、医療現場のニーズを把握し、そのニーズに応えることで、より質の高い医療に貢献します。
- ☐ わたしたちは、製品の適正かつ安全な使用のために、医療従事者へ正確な情報提供を行います。
- ☐ わたしたちは、BCP（事業継続計画）の下、緊急事態時においても、製品の安定供給に努めます。
- ☐ わたしたちは、医療の一翼を担う者として、医師法等その他医療関連法規を遵守し、便益労務（立会いなど）を提供します。
- ☐ わたしたちは、医療機器業公正競争規約等を遵守し、医療従事者や医療機関に対して、不当な景品類の提供を行いません。

取引先の皆さまの 「JLLと取引できて、よかった」



私たちの行動

- わたしたちは、すべての人々の人権を尊重し、企業活動を行うにあたって強制労働及び児童労働を含むいかなる人権侵害にも関与しないよう注意します。
- わたしたちは、取引先に不公正な取引を強要したり、市場における自由な競争を阻害したりすることなく、公正な取引を行います。
- わたしたちは、企業活動で取得した秘密情報を取得した目的のみに使用するとともに厳重に管理し、社外への漏えいを防ぐ対策を講じます。
- わたしたちは、反社会的勢力からの不当な要求には一切応じず、反社会的勢力との関係を一切遮断します。
- わたしたちは、取引先との協力、研鑽のもと優れた医療機器を提供することで、相互の発展を目指します。

地域の皆さまの 「JLL がいてくれて、よかった」



私たちの行動

- ☐ わたしたちは、企業活動において、大気・土壌汚染、騒音、水質汚濁等の環境汚染を防止します。
- ☐ わたしたちは、省エネルギー、リサイクル活動、省資源を通じ、環境保全に取り組みます。
- ☐ わたしたちは、芸術・文化活動支援及びボランティア等の社会貢献活動に積極的に取り組みます。
- ☐ わたしたちは、地域社会とのコミュニケーションを図り、地域の活性化に貢献します。

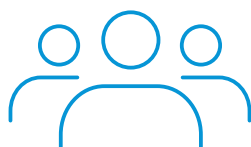
株主の皆さまの 「JLLの株主になって、よかった」



私たちの行動

- ☐ わたしたちは、独自のビジネスモデルの強みを活かして、常に新たな取り組みを行い、会社の成長を目指します。
- ☐ わたしたちは、大切な経営資源である有形・無形の会社資産を積極的かつ有効に活用します。
- ☐ わたしたちは、上場企業の責務として、会社の財務・会計に関する記録や報告を適切かつ正確に行い、投資判断に重要な影響を与える情報を適時に開示します。
- ☐ わたしたちは、会社の重要事実を厳重に管理するとともに、従業員の教育を徹底し、インサイダー取引を未然に防止します。

私たち従業員の 「JLLで働いて、よかった」



私たちの行動

- ☐ わたしたちは、人種・信条・性別・国籍・身分・年齢・心身の障害・学歴等による差別を行わず、互いを個人として尊重します。
- ☐ わたしたちは、セクハラ、パワハラ、マタハラを含むあらゆるハラスメント、相手の尊厳を傷つける嫌がらせがない職場を目指します。
- ☐ わたしたちは、労働安全衛生に関する法令や社内規程を守り、健康で安全な職場環境の維持に努めます。
- ☐ わたしたちは、個人の多様な価値観、働き方を尊重し、その個性や能力が発揮できるよう、互いに協力して働きます。
- ☐ わたしたちは、日々自らの専門性を高めるとともに、互いの成長とチャレンジを応援します。